

【防災情報】北上川ダム統合管理事務所 低気圧の影響に伴うダム防災情報 (第1報)

北上川ダム統合管理事務所では、**事前放流**^{※3}の実施基準に達したこと、及び、ダムに流れ込む水量が**洪水量**^{※4}に達する見込みであることから、8月24日12時15分に洪水対策支部「警戒体制」を設置し、出水対応を行っています。下記のとおり対応する予定です。

御所ダム 15時00分から放流予定（最大1200m³/秒）

今後の気象状況によっては、ダム放流量がさらに増加することがあります。また、下流河川では水位の上昇が予想されますので、今後の情報に注意してください。

・8月24日13:30現在の所管ダムの状況（各数値は速報値です）

	流域平均 累加雨量 (mm)	ダムに流れ 込む水量 (m ³ /秒)	下流に流す 水量 (事前放流と 利水放流含む) (m ³ /秒)	今後見込まれる 下流に流す 最大量 (事前放流と 利水放流含む) (m ³ /秒)	防災操作を 行う目安の 流入量 (m ³ /秒)	事前放 流
四十四田ダム	0	31	34	—	—	—
御所ダム (放流準備中)	0	28	27	1200	500	※
田瀬ダム	0	26	36	—	—	—
湯田ダム	0	22	32	—	—	—
胆沢ダム	0	8	13	—	—	—

- ※1 北上川ダム統合管理事務所の洪水体制
8月24日 12時15分 『警戒体制』 設置
- ※2 ダムに関する情報につきましては、当事務所のホームページでご覧いただけます。
ホームページURL <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>
- ※3 事前放流につきましては、別紙を参照願います。
- ※4 洪水量とは、防災操作を行う目安の流入量(m³/秒)になります。

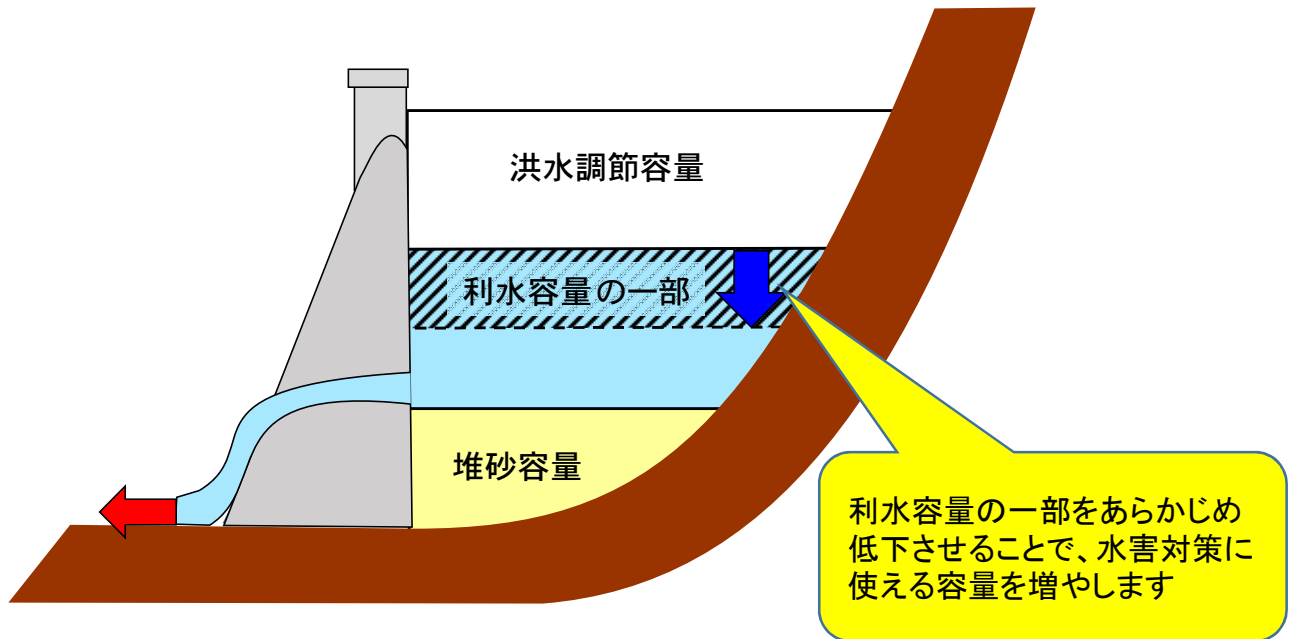
<岩手県政記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省 北上川ダム統合管理事務所
副所長（管理） 片野 正章
管理第一課長 工藤 尚武
TEL 019-643-7831（代表）

■事前放流とは

大規模な洪水が予測される場合、ダムの上流に使用する容量に貯留している水を事前に放流し、水位を下げる操作。



■事前放流の実施を判断する基準

降雨予測から以下の2つの基準により、実施判断を3日前から行います。

- ① 84時間降雨予測のうち、最大12時間(もしくは6時間)総雨量が基準以上であるとき。
- ② 48時間降雨予測において、48時間連続総雨量が基準以上であるとき。

※実際の放流量は、予測降雨量等の状況により異なります。